

1. 日程

令和8年2月12日～2月25日：監査実施

2. 関係者

管理責任者、監査員、被監査係（施設）職員、QMS担当課長補佐、QMS担当係長（QMS担当者）

3. 監査実施事項

①オープニングミーティング

監査員の紹介、被監査係（施設）長の確認、スケジュールの確認、クロージングミーティングの確認

②監査実施

チェックリストに基づき監査を実施

③クロージングミーティング

監査結果の報告、改善要求がある場合は是正処置実施について双方合意の確認、内部監査報告書等提出書類の確認、今後のスケジュールの確認

4. 監査結果

良点：30件、意見：17件、要望：6件、その他：2件

5. 管理責任者の総評

今回の内部監査では、良点が30件ありました。今回監査を行ったほぼ全ての所属に良点があり、概ね良好に事務が執行されていると認められました。

行政経営目標が達成され事業の成果が発揮されているものや前回の意見について迅速に対応されていたもの、デジタルの活用が進んだものなど、各課で工夫して事業推進に努められていることは大いに評価できます。

また、意見17件、要望6件、その他2件がありました。内容については、業務フローと実際の事務の整合性、業務フロー自体の見直し、適切な文書保存さらには懸案事項等の事業促進を促すもの等がありましたので、担当課において検討の上、改善すべき点は速やかに対応をお願いします。

監査期間中、監査員及び受検側ともに職員の皆さんには、ご多忙のところ丁寧に対応をいただき感謝いたします。

QMS業務の効率的かつ効果的な運用についても、引き続き、検討していきましょう。